

## 令和4年度 イチオシ!の ICT 活用方法

教育委員会

### 浦安市教育委員会

#### 1. 小学校の学習における活用方法 (学校名: 高洲北小学校)

##### 「打楽器でリズムアンサンブル (音楽科)」

###### 概要

ブロック型プログラミング言語を使って、様々な楽器の音色を組み合わせ、リズムアンサンブルを作る活動。

###### メリット

子どもたちが自分で考えた楽器やリズムの組み合わせを、端末上で再生することができる。実際に楽器を用意しなくても、児童一人一人が自分のペースで何度も試行錯誤することができる。

また演奏を客観的に聴けるので、「鈴が目立ちすぎていてカスタネットの音が聞こえないから、もっと低くしよう」「ボンゴが低い音なので残り2つは高い音にしよう」など、気になるところをすぐに修正し、作品をブラッシュアップしていくことができる。



#### 2. 中学校の学習における活用方法 (学校名: 富岡中学校)

##### 「ICTを活用して模擬裁判 (社会科)」

###### 概要

1人1台端末とアンケートアプリ、オンライン会議アプリ等を組み合わせ、模擬的な裁判員裁判を体験する活動。

###### メリット

生徒一人一人の考えをアンケートアプリで収集し共有することで、短時間で意見交換が可能となる。もし一人ずつ意見を発表し、それに対する意見を全員から聞いていたら、膨大な時間が掛かってしまうだろう。アンケートアプリを活用することで、各自の意見を素早く収集し、全員がリアルタイムに共有することができる。

共有した友達の意見に対して、共感や反論、質問を書き込んだり、自分の意見に寄せられた質問に答えたりするなど、ICTを活用することで効率的に意見交流を行うことができる。

